

元京都市ラクト健康・文化館活用に係る契約候補事業者の辞退について

元京都市ラクト健康・文化館（以下「当該施設」という。）については、民間事業者による運営再開を目指して、昨年度、今後の運営を担う契約候補事業者を公募し、応募のあった1社を契約候補事業者として選定し、それ以降、事業者においてリニューアルオープンに向けた検討・調整が進められてきました。

令和6年6月7日付けで、事業者から経営判断により辞退するとの届出が提出され、本市として、これを承認しましたので、御報告します。

1 契約候補事業者

株式会社80&Company、株式会社PRONO

2 辞退理由

- (1) 資材等の高騰の影響により、修繕コストの増大が事前の想定を超え、現状の社会情勢も鑑みると、安定的に運営を継続できる目途が立たなくなったこと。
- (2) 当該施設の運営に当たっては、医療・介護や教育等の様々な付加価値を上乘せし事業を発展させていくことが経営上必須であると想定していたが、選定後に本格的に開始した関係各所との調整が難航したため、本事業に着手することは困難と判断したこと。
- (3) 人材確保が困難な社会情勢等により、当該施設の運営に必要な人材・体制を確保することが難しいこと。

3 これまでの経過

令和5年 7月19日～9月19日	契約候補事業者の募集要項の配布
9月11日～9月19日	応募書類の受付（応募は1件）
10月 2日	京都市ラクト健康・文化館に係る契約候補事業者選定委員会で提案内容の審査
10月23日	契約候補事業者の決定
12月12日	京都市ラクト健康・文化館条例を廃止する条例の議決
令和6年 2月16日	事業者から活用計画の実施に向けて必要な調整に時間を要しているため、リニューアルオープン時期を延期したいとの申出を受けて、再開時期の延期を報道発表
6月 7日	事業者から経営判断により辞退する旨の届出の提出

4 本市の考え方及び今後について

- (1) 当該施設は、平成10年10月の開設以降、利用料金制度や指定管理者制度を取り入れるなど、民間事業者の力をいかしながら、利用料金収入でほぼ運営経費を賄っていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が大きく減少したことにより、施設を休館し、施設のあり方を検討してきました。
- (2) 検討の結果、今後は、民間事業者の知恵やノウハウをより一層いかしながら、社会経済情勢の変化や幅広い市民のニーズに的確に対応していくことが重要であり、民設民営の施設として、立地条件や機能等を最大限に活用しながら運営を継続していくことが望ましいと判断し、契約候補事業者を公募し、唯一、応募のあった1社を契約候補事業者として選定しました。
- (3) 本市としては、民間事業者の力をいかにして当該施設の機能を維持した運営再開を目指してきましたが、今後は、今般の経過も踏まえつつ、当該施設が有効活用され地域のにぎわい創出等につなげられるよう、サウンディング型市場調査により、民間事業者の声を幅広く頂きながら、売却条件の見直し等を検討してまいります。

<参 考>

当該施設の概要

- (1) 所在地 京都市山科区竹鼻竹ノ街道町91番地
ラクトB 5、6階
- (2) 延べ床面積 2,539.16㎡（5階1,367.06㎡、6階1,172.09㎡）
- (3) 位置図

